

〔別記１〕

令和 7（2025）年度庁内デジタル人材の体験型研修業務評価基準

- 1 評価項目、評価内容及び配点は、下表のとおりとし、各選定委員が採点する。
- 2 辞退者及び失格者を除いた企画提案者のうち、最高点と評価した選定委員が最も多かった企画提案者を契約者の候補（以下「契約候補者」という。）として特定する。
- 3 2に該当する企画提案者が複数あった場合は、各選定委員の評点合計の平均（以下「総合点」という。）が最も高い企画提案者を契約候補者とする。
- 4 3に該当する企画提案者が複数あった場合は、見積金額が最も安価であった企画提案者を契約候補者とする。
- 5 2、3及び4に関わらず総合点が50点未満の場合は、当該企画提案者を契約候補者として特定しない。企画提案者が1者の場合も同様とする。

（評価項目及び各項目の配点）

（満点100点）

評価項目			評価内容	配点
1	業務内容の理解度	(1)	業務目的、業務内容を十分に理解しているか。	5
2	企画提案の優位性	(2)	仕様書 7. 業務内容（イ）研修内容の企画の「①Power Automate Desktop 研修」について、当該研修の業務目的を達成できる効果的な提案であるか。	10
		(3)	仕様書 7. 業務内容（イ）研修内容の企画の「②Power Automate（クラウド版）研修」について、当該研修の業務目的を達成できる効果的な提案であるか。	10
		(4)	Power Automate Desktop と Power Automate（クラウド版）について、その違いや利用に適したシーンを明確に説明できるか。	10
		(5)	仕様書 7. 業務内容（イ）研修内容の企画の「③Power BI 研修」について、当該研修の業務目的を達成できる効果的な提案であるか。	10
		(6)	仕様書 7. 業務内容（イ）研修内容の企画の「④Power Query 研修」について、当該研修の業務目的を達成できる効果的な提案であるか。	10
		(7)	仕様書 7. 業務内容（イ）研修内容の企画の「⑤Excel マクロ研修」について、当該研修の業務目的を達成できる効果的な提案となっているか。	10
		(8)	仕様書 7. 業務内容（イ）研修内容の企画に示す研修内容の他、当該体験型研修業務の研修効果を高めるための提案があり、かつ業務目的達成において有効な提案であるか。	5
		3	企画提案の実施可能性	(9)
(10)	類似業務の実績に鑑み、業務遂行能力が認められるか。			10
(11)	研修内容に対して、専門知識を有した人員体制となっているか。			5
(12)	業務内容に見合った適切な経費であるか。			10
合計				100

〔別記 1〕

(選定委員)

選定委員は、次の 5 名とする。

所属	職名	備考
栃木県経営管理部行政改革 ICT 推進課	課長	委員長
栃木県経営管理部行政改革 ICT 推進課	課長補佐（総括）	副委員長
栃木県総合政策部デジタル戦略課	課長補佐	
栃木県経営管理部人事課	課長補佐	
栃木県経営管理部行政改革 ICT 推進課	副主幹	